令和４年度（2022年）モニタリングシート

施設名	高嶺小 学童保育所

				6月			9月			12月					
視点	評価項目			所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）	所管課評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）	所管課期末評価	所管課コメント	指定管理者自己評価（コメント）
施設の管理・運営を安定して行うことができるか	定量的	職員配置 【常勤数、非常勤数、加配数】	在籍児童数に見合った職員配置であるか 【日報】	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	業務仕様書どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。
		資格者は事業計画どおり配置されているか 【「放課後児童支援員」・「放課後児童育成支援師」・「放課後児童専門育成支援師」】		B	事業計画どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	おおむね事業計画どおり配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。	B	事業計画どおり適正に配置されている。	B 支援単位に合った適正配置を行っている。
		月報（学童保育状況報告書）・日報（育成日誌兼業務記録）を作成しているか		B	適切に作成している。	B 指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している。	B	適切に作成している。	B 指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している。	B	適切に作成している。	B 指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している。	B	適切に作成している。	B 指定された書式にて作成し、主査及び課長の確認を受け保管している。
	定性的	団体の経営方針が明確であり、きちんとした経理がされていること	管理業務の実施に係る固有の銀行口座を開設しているか 【銀行口座の通帳の有無】	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし
			資金の適正な管理と経理内容の明確化が図られているか 【独立した会計帳簿】	B	明確化が図られている。	B 問題なし	B	明確化が図られている。	B 問題なし	B	明確化が図られている。	B 問題なし	B	明確化が図られている。	B 問題なし
			延長利用料金の徴収は適正に行われているか 【独立した会計帳簿・日報、月報・銀行口座・領収書綴】	B	適正に徴収されている。	B 利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収（口座引落）している。	B	適正に徴収されている。	B 利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収（口座引落）している。	B	適正に徴収されている。	B 利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収（口座引落）している。	B	適正に徴収されている。	B 利用実績に基づき、保護者確認の上で徴収（口座引落）している。
		収支計画が適正であること	収支計画が適正に執行されているか 【事業計画書（収支計画）・事業報告書】	B	適正に執行できている。	B 問題なし	B	適正に執行できている。	B 問題なし	B	適正に執行できている。	B 問題なし	B	適正に執行できている。	B 問題なし
		管理運営がきちんとできる職員体制や研修体制がとれていること	業務を実施するにあたり、研修等人材育成がなされているか 【研修件名・内容】	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B 研修委員会を組織し、計画的に研修を実施している。 6月新人研修実施	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B 新規採用職員は新人研修に参加し、短期アルバイト職員についても施設内研修を実施している。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B 毎月各施設所長による研修を実施し、経験問わず多くが参加し研鑽を積んでいる。	B	複数施設を管理している法人のスケールメリットを活かした研修を実施している。また、Zoom等オンラインを活用し、コロナ禍でも積極的に研修に参加している。	B 問題なし
			給与の支出が適切に行われているか 【給与規程・賃金台帳】	B	適正に支出されている。	B 問題なし	B	適正に支出されている。	B 問題なし	B	適正に支出されている。	B 問題なし	B	適正に支出されている。	B 問題なし
		施設の管理運営を安定して行う能力を有しているか	事業者の経営状況が健全な状態であるか 【確認資料例：財務諸表・財務評価表】	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし	B	適正である。	B 問題なし
			業務の一括委託が行われていないか 【第三者への一部事務委託に関する承諾書・事業報告書・実地調査・会計帳簿】	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B 問題なし	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B 問題なし	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B 問題なし	B	床及び窓ガラスの定期清掃、非常通報装置保守点検が適正に行われている。	B 問題なし
施設の運営において公共性、公平性、公正性が図られているか	定量的	入退所等関係書類が遅滞なく処理されているか		B	適切に処理されている。	B 書類受理時に「入退所関連書類受付表」へ記載し管理している。	B	適切に処理されている。	B 学校連絡便を活用し、速やかな事務処理を行うようにしている。	B	適切に処理されている。	B 学校連絡便を活用し、速やかな事務処理を行うようにしている。	B	適切に処理されている。	B 学校連絡便を活用し、速やかな事務処理を行うようにしている。
	定性的	利用者が公平に施設利用ができるよう、配慮されていること	開所日数、開所時間は守られていたか 【日報、月報・事業報告書】	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B 問題なし	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B 問題なし	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B 問題なし	B	開所日数及び開所時間は守られている。	B 問題なし
		施設の公共性、公平性について継続性が保たれているか	文書の管理・保存が適切に行われているか 【ファイル基準表（なければそれに準ずるもの）・実地調査】	B	適切に行われている。	B 文書保存年限一覧表に基づき管理、保管している。	B	適切に行われている。	B 問題なし	B	適切に行われている。	B 問題なし	B	適切に行われている。	B 文書保存年限一覧表に基づき書類整理を実施した。
			修繕等、施設保全が適切に行われているか 【事業報告書・実地調査】	B	適切に行われている。	B 状況に応じて修繕要望書を提出し、対応を図っている。	B	適切に行われている。	B 問題なし	B	適切に行われている。	B 問題なし	B	適切に行われている。	B 問題なし
			備品の管理が適切に行われているか 【備品台帳・実地調査】	B	適切に管理されている。	B 備品台帳を随時更新し、管理している。	B	適切に管理されている。	B 問題なし	B	適切に管理されている。	B 問題なし	B	適切に管理されている。	B 問題なし
施設のサービス向上、利用者の増加等を図る方策が図られているか	定量的	放課後子ども教室への参加・連携がなされているか		B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体との情報共有や連携を図っている。	B 放課後子ども教室推進委員の一員として連携を図っている。	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体との情報共有や連携を図っている。	B 問題なし	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体との情報共有や連携を図っている。	B 放課後子ども教室と連携しスポーツ教室を開催した。	B	放課後子ども教室開催時には参加するとともに、運営団体との情報共有や連携を図っている。	B 問題なし
		利用者の満足度３．０ 【利用者満足度調査】											A	利用者の満足度は３．０以上である。	B 問題なし
	定性的	利用者からの苦情処理の体制がとれていること	利用者等からの相談及び苦情に適切に対応しているか 【相談、苦情をまとめた整理帳簿】	B	適切に対応されている。	B 苦情相談窓口の連絡先を掲示し、相談や苦情を受けた際は苦情受付書を作成・提出している。	B	適切に対応されている。	B 問題なし	B	適切に対応されている。	B 問題なし	B	適切に対応されている。	B 問題なし
		利用者への周知・理解及び支援を深める取り組みを進めているか	保護者（会）とのコミュニケーション及び支援を深める取り組みが適切に行われているか 【おたより、連絡帳】	B	適切に行われている。	B 毎月のお便り発行の他、随時メール配信をし情報発信を行っている。	B	適切に行われている。	B 行事の際には写真を撮り、その様子をマチコミで配信している。	B	適切に行われている。	B 毎月のお便りには写真を掲載し、子どもの様子がよりわかるよう務めている。	B	適切に行われている。	B お便り及び写真を廊下に掲示し、お迎え時に保護者が見ることができるようにしている。
施設の効率的な管理・運営が行われ、経費の節減が図られているか	定量的	節電、節水等経費の節減に積極的に取り組んでいるか		B	積極的に取り組んでいる。	B 水道流し場や電気スイッチの下に節水・節電の案内を掲示している。	B	積極的に取り組んでいる。	B 問題なし	B	積極的に取り組んでいる。	B 環境問題等子どもたちにもその内容を分かりやすく指導し、節水、節電等省エネルギーに努めている。	B	積極的に取り組んでいる。	B 問題なし
事業の達成目標が明確で、具体的な事業計画に基づいて事業が行われているか	定量的	年間行事が事業計画どおり実施されているか 【行事計画書、行事参加者名簿】		B	事業計画どおり実施されている。	B 新型コロナウイルス感染症への対策を行いながら実施している。	B	新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点からやむを得ず中止した行事を除いては、滞りなく実施できている。	B 問題なし	B	事業計画どおり実施されている。	B 問題なし	B	事業計画どおり実施されている。	B 問題なし
	定性的	資源の有効活用など環境に配慮した管理運営がされていること	「八王子市役所エコアクションプラン」及び「八王子市役所環境マネジメントシステム（H－EMS：ヒームス）」に基づく、環境に配慮した管理・運営が行われているか 【ヒアリング等】	B	裏紙の再利用、おやつのカップ等を工作に再利用する等、環境に配慮した行動がなされている。	B お便りは基本電子配信とし、紙面配布を取りやめた。 裏紙利用や縮小コピー、雑紙の扱い等を子どもたちにも指導している。	B	裏紙の再利用、おやつのカップ等を工作に再利用する等、環境に配慮した行動がなされている。	B 問題なし	B	裏紙の再利用、おやつのカップ等を工作に再利用、SDGsに関する啓発活動等、環境に配慮した行動がなされている。	A 遊びの中でSDGsを学ぶことができるよう工夫し、子どもと共に環境問題を考える時間を作った。「SDGsすごろく」の実施。	B	裏紙の再利用、おやつのカップ等を工作に再利用、SDGsに関する啓発活動等、環境に配慮した行動がなされている。	B 問題なし
個人情報保護管理及び危機管理が図られているか	定量的	防災訓練等（地震、火災、不審者、交通ルール等）は事業計画どおり実施されているか		B	東日本大震災に被災した職員の体験談を交えて防災教育を実施している。	B 月1回防災教育、隔月で防犯教育を実施している。	B	事業計画どおり実施されている。	B 7月に防災訓練として起震車体験、防災食訓練を実施。	B	事業計画どおり実施されている。	B 避難訓練を実施。消防所による火災訓練（消火器訓練・煙体験）を実施。	B	事業計画どおり実施されている。	B 問題なし
	定性的	個人情報の取り扱いが適切であること	個人情報の保管等適切な管理のための必要な措置が講じられているか 【保管庫の施錠、マニュアルの整備、情報セキュリティの順守】	B	適切に管理されている。	B 管理マニュアルを整備し全職員で確認。 施錠等のチェック表を活用し日々厳格に管理している。	B	適切に管理されている。	B 問題なし	B	適切に管理されている。	B 問題なし	B	適切に管理されている。	B 問題なし
		緊急（防火・防犯等）対応等危機管理体制が取られていること	指定管理者が加入しなければならない保険に加入しているか 【保険証券】										B	適切である。	B 問題なし
			事故や災害発生時の緊急時の対応が適正に行われたか。また、適正に行えるよう体制が整っているか。 【マニュアル・事業計画書（事業計画）・事業報告書】	B	適正に整備され、体制が整っている。	B 緊急時の対応、マニュアル、連携方法を事務室内に掲示し、有事の際に職責に関わらず全員が行動できる様努めている。	B	適正に整備され、体制が整っている。	B 問題なし	B	適正に整備され、体制が整っている。	B. 毎月ヒヤリハットの有無を職員間で共有し、緊急時の対応について意識を高めている。	B	適正に整備され、体制が整っている。	B 問題なし

期末総合評価	B
所管課コメント	市との協定内容のとおり、事業運営及び施設の維持管理が適正に実施されている。 社会福祉協議会は、学童保育所の管理運営を20年以上行っており、多くの施設を適切に管理・運営するためのノウハウが蓄積され、マニュアルや帳票類等が整っている。課題があれば組織全体で解決していくなど、公の施設を管理運営する意識は高い。 本施設は、学校内に設置されており学校からの理解・協力を得ながら安定した保育に努めている。